



題字は斎藤邦吉先生書

発行所
昭和48年3月14日
厚生省環第171号認可
全国環境整備事業協同組合連合会
〒103-0027 東京都中央区日本橋2-9-1 竹一ビル4階
TEL (03) 3272-9939
FAX (03) 3272-9938

環境整備事業関係広報紙
【3月号】
本紙は一般廃棄物・浄化槽保守点検清掃・産業廃棄物等の取扱業者による全国団体の広報誌です。
会員・関係企業・官公庁・地方公共団体に頒布しております。

目次
1面：第5回理事会で林顧問弁護士が講演
2面：小浜市最高裁判例の概要
5～6面：平成30年新年懇親会
与野党来賓多数

全国環整連

林顧問弁護士が最高裁判例を解説
第5回理事会および新年懇親会開く

全国環境整備事業協同組合連合会は1月25日、平成29年度第5回理事会および新年懇親会を東京・一ツ橋の如水会館で開催した。理事会では各委員会の活動報告等に加え、新たに林顧問弁護士による勉強会を定期的に開くこととし、今回は「廃棄物処理法と合特法に共通する基本理念」のテーマで最高裁判決に見る一般廃棄物処理業の性格と、同判決を基に環境省が発出した部長通知、さらに適正業務の確保と地区割りの重要性について研修した。

理事会(写真)は午後一時半に始まり、冒頭挨拶に立った玉川会長は「昨年の全国大会では、廃棄物処理法に係る最高裁判決を集中して学ぶ方針を立てていただいた。私たちの仕事は法で定義されており、私たち自身も十分承知しておく必要がある。本日は林弁護士に来ていただき、法文の目的・趣旨、一般廃棄物処理業において今後どのようなことに注意する必要があるか議論していただきたい」と挨拶した。この後は最初に財務報告を行い、11・12月収支一覧、旅費補助・旅費・宿泊費の道府県別明細、組合別賦課入金状況等を報告したあと、林顧問弁護士による勉強会を開いた。



一廃処理業の性格と地区割りで議論深める
林顧問弁護士は「これまでも全国大会等で詳しく学ぶ機会を持ってきた。しかし結論としては理解できていない。なぜそのような考えに至るのか、そして根本の廃棄物処理法、合特法、最

高裁の考えの流れについて改めて説明をさせていただく」と挨拶し、まず地方自治法における競争入札の位置づけについて説明した。地方自治法234条2項では競争入札の原則性が定められているが、同法施行令167条の2で「その性質または目的が競争入札に適しないもの」は随時契約が認められることとなっている。平成26年1月28日の最高裁判例では「一般廃棄物処理業は、専ら自由競争に委ねられるべき性格の事業とは位置づけられていない」と明確に示されることになったが、市町村の

考え方について「1社独占で許可を与えると競争が生ぜず、良くないのでは」という考えが根強くある。行政はできるだけ自由競争に任せることで、業者が公正な競争の中でサービスを行い、それが市民の利益につながるという考えが廃棄物処理分野にまで及んでしまっている。許可を与えないにしても、区域割りを行うとその区域での競争が生じなくなり良くないという考えもある」と説明。改めて一般廃棄物処理の仕組みについて「廃棄物処理は市町村の固有事務だが、直営で全て行うことができないために民間業者に許可を与え、市町村の統括的処理責任の下で処理してもらっている。それは許可を与えた業者に自由に業務を行ってもらい、問題が起これば業者を変えればよいという話ではない」「まず適正処理のために処理計画を定め、その計画に基づいて需給調整を図りながら運用する必要がある。それが許可業者の経営基盤の安定



所信表明

2018年の年頭にあたり、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。福井県小浜市と佐賀県伊万里市の二つの最高裁判決は、いままでの判例に比べ踏み込んだといえる内容でした。地方自治体が変わらなければならないとされている一般廃棄物処理の実態と、法律との間にかけ離れた現実があると、最高裁が明確な意思を判示した。日本の根幹を支える自治体自ら定め、自らが行うとした業務を委託しないし許可をしているが、実態があまりにも違いすぎる構図がある。

地区割りをを行い、適正業務を遂行

地方自治体には一般廃棄物処理処分する責任がある。我々にはそれを受けた義務がある。地方自治体は処理計画を立てる法定義務がある。しかし多くの自治体で、区域を定めることができ

2018年の年頭にあたり、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。福井県小浜市と佐賀県伊万里市の二つの最高裁判決は、いままでの判例に比べ踏み込んだといえる内容でした。地方自治体が変わらなければならないとされている一般廃棄物処理の実態と、法律との間にかけ離れた現実があると、最高裁が明確な意思を判示した。日本の根幹を支える自治体自ら定め、自らが行うとした業務を委託しないし許可をしているが、実態があまりにも違いすぎる構図がある。

全国環境整備事業協同組合連合会
会長 玉川 福和

一般廃棄物処理計画に適合すること等の許可要件に関する市町村長の判断を通じ

の利益保護を目的としていなければならない」と注意を促した。「松江市のように既存業者のみに許可更新が認められたり、伊万里市のように既存業者に転換業務を随意契約で付与されたのは、既存業者が適正処理に努め、行政の処理計画に適合し、一定の評価を得ていたから。割り当てられた区域に

おいて責任を全うせず、手抜き仕事をしている業者まで保護する考えはない」「さらに更新時の不許可にとどまらず、『業務に関し不正または不誠実な行為をする恐れがあると認めると足りる相当な理由がある者』に對しては、許可の取り消し事由となりえ、さらに関連する他の許可の不許可事由にもなるだろう」と説明し

委員報告、不適正処理が許可取消要因に
勉強会後は引き続き各

この後は出席理事と林顧問弁護士の間で意見交換を行い、適正処理と合特法に基づく転換業務の獲得、適正処理における地区割りの重要性等について議論した。

この後は午後6時から新年懇親会が開かれ、国会、業界、関係省庁から多数の来賓が出席した(5・6面に掲載)。

た。近年の最高裁判例は、一般廃棄物処理業における新規許可の乱立、委託契約の競争入札に釘を刺したが、一方で一廃処理業者に対して改めて「適正処理の遂行」を突きつけた内容と言える。

この後は出席理事と林顧問弁護士の間で意見交換を行い、適正処理と合特法に基づく転換業務の獲得、適正処理における地区割りの重要性等について議論した。

また広報・編集委員会および青年部会は、11・1月までの活動報告を行った。第2号議案では、昨年徳島で開催した第43回全国大会の収支報告があり、承認した。

また広報・編集委員会および青年部会は、11・1月までの活動報告を行った。第2号議案では、昨年徳島で開催した第43回全国大会の収支報告があり、承認した。

委員会の活動報告に戻った。合理化適正委員会は、勉強会でも触れられた最高裁判例と、同判例に基づき発出された環境省10・8部長通知の概要、廃棄物処理法と合特法の重要条文について説明した。浄化槽委員会は、全国環整連水再生システムの運用状況と、埼玉県で発生した浄化槽の「架空点検」一事業と、同事業が及ぼす恐れのある「許可取消」に関して注意を促した。循環資源委員会は、同委員会で作成を進めるハンドブックと原簿計算ソフトの状況を説明した。

「需給状況の調整が図られる仕組みが設けられている」とは、つまり本来は一定の区域を付して許可を与えるべきである。業者は区域を付して地域を与えないと、この需給調整は図られませんよと言っている。

さらに「廃棄物処理法において、一般廃棄物処理業は、専ら自由競争に委ねられるべき性格の事業とは位置づけられていない」、つまり自由競争ではないのだ。「廃棄物処理法は、その事業に係る営業上の利益を個々の既存の許可業者の個別の利益としても保護すべきものとする趣旨を含む」とあります。つまり地方自治体は、自ら行うと定義しているから、こうあることが当たり前だと最高裁は言っ

事業・下水道委員会は、ビルトイン型コンポスト施設の採算性調査結果、事業化に向けた標準歩掛および積算表の説明、JARUSと開催する「汚泥利活用プロジェクト」講演会の開催結果を報告した。

人にあたるの仕事は何ですかと尋ねられたら、浄化槽の清掃業です、ごみの処理業です。し尿汲み取りです、と自信をもって言える時代を作ってまいります。

「需給状況の調整が図られる仕組みが設けられている」とは、つまり本来は一定の区域を付して許可を与えるべきである。業者は区域を付して地域を与えないと、この需給調整は図られませんよと言っている。

「需給状況の調整が図られる仕組みが設けられている」とは、つまり本来は一定の区域を付して許可を与えるべきである。業者は区域を付して地域を与えないと、この需給調整は図られませんよと言っている。

「需給状況の調整が図られる仕組みが設けられている」とは、つまり本来は一定の区域を付して許可を与えるべきである。業者は区域を付して地域を与えないと、この需給調整は図られませんよと言っている。

金沢から
全国、海外に...

誠意と信頼の
ネットワーク



■取扱商品

- | | | |
|-------------|---------------|----------------|
| エアープンプブロー | ガス検知器・送排風機 | 電動工具・制御機器・記録紙 |
| 水中ポンプ・陸上ポンプ | 配水管清掃機器・薬剤 | 浄化槽関連部品・FRP補修剤 |
| 給水ポンプ・薬注ポンプ | 各種産業用ベルト・ホース | マンホール・その他 |
| 水質検査器・理化学機器 | 浄化槽用消毒薬・維持管理剤 | |

水処理関連機器の総合商社

即答即配システムが当社のモットーです。



株式会社 日環商事

本 社 〒920-0333 石川県金沢市無量寺5丁目75番地
 TEL:076-268-1771(代) FAX:076-267-5348
 FAX専用 フリーダイヤル 0120-617-718
 E-mail:info@nikkan-shoji.co.jp
 http://www.nikkan-shoji.co.jp

四国営業所 〒769-0103 香川県高松市国分寺町福家甲196番地1-101
 TEL:087-813-7621 FAX:087-813-7011

九州営業所 〒812-0861 福岡県福岡市博多区浦田1丁目5番21号-7
 TEL:092-558-4828 FAX:092-558-4827



逆洗式浄化槽には、これ1台。
18通りの作動プログラムインストール済!



自動逆洗式ブロー
LAG-80E

☆お問い合わせは、お取り扱い販売店様へおたすねください。

- 逆洗・ばっ気の切り替えが可能
右ばっ気、左ばっ気が1台で対応可能。
- 手動逆洗6・12・168(7日間)時間
長時間設定可能。(通常10分)



簡単プログラム設定

- 長寿命
- 突然停止しない
- らくらくメンテナンス

修理研修受付中/デモ機依頼お気軽に!

技術で、人を想う。

日東工器株式会社

警報器が、
光とブザーで異常を知らせます。



警報器付ブロー
LAA-80

リニア駆動フリーピストン方式

メドーブロー



ブロー検索

www.nitto-kohki.co.jp

- ◎保証金不要
- ◎役所 販売店募集 しています。是非お電話下さい。
- ◎民間
- ◎自社の維持管理の他に相当な需要があります。

浄化槽用塩素剤について

◎経費削減は社員第一の義務です。 ◎役所の入札を取りたい方はお電話下さい。 ◎下水がどんどん入ってきます。早く気付いて下さい。

特徴

現在の製品は非常に良くなっています。

- 今お使いになっているのと同じ有機系塩素剤です。
- 従来品の2~3倍長持ちします。(当社比)
- 即納体制で翌日配達します。
- メーカーの全面的バックアップにより安定供給できます。

品名 ゴールドSS-900塩素剤

有機系塩素剤トリクロロイソシアヌール酸99%

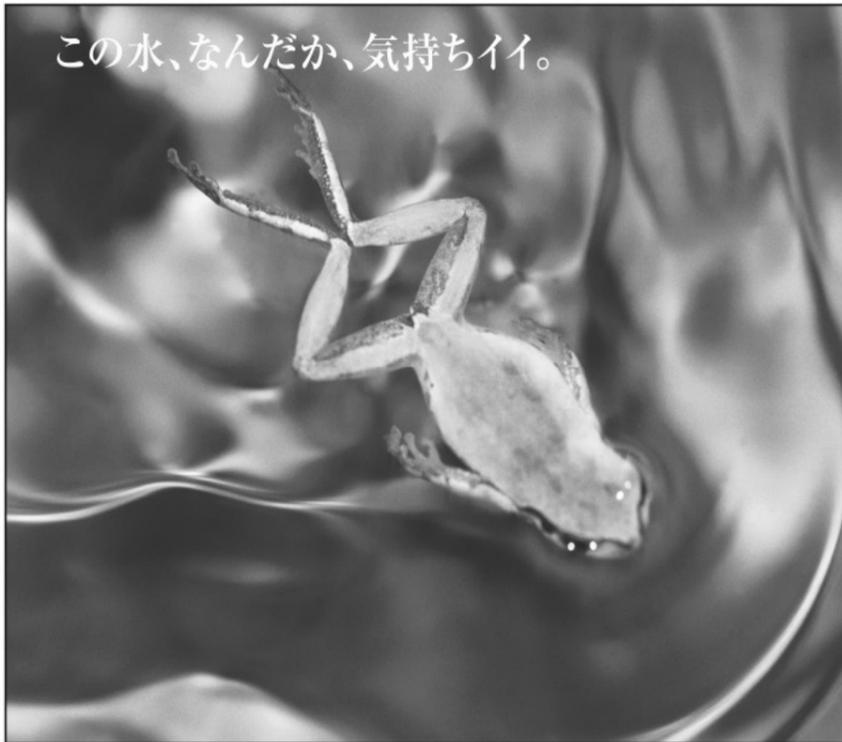
- | | |
|--|---|
| ①ゴールドSS900ST 50g錠 単独用 15kg
(50g×6錠×50本) | ④ゴールドSS900 15g錠 単独用 15kg
(15g×20錠×50本) |
| ②ゴールドSS900 30g錠 合併用 15kg
(30g・5kg×3袋) | ⑤ゴールドSS900M 100g錠 小型合併用 15kg
(100g×5錠×30本) |
| ③ゴールドSS900 30g錠 単独用 15kg
(30g×10錠×50本) | ⑥ゴールドSS900J 150g錠 合併用 15kg
(150g×5錠×20本) |
| | ⑦ゴールドSS900 15g錠 合併用 15kg
(15g・1.5kg×10袋) |

得意取扱品 = 水処理機械・薬品、公害防止機器、化学工業薬品、ブロー、水中ポンプ、フロート、散気管、換気装置、合併取替装置、ルーツブロー、水中ブロー、スクリーン、浄化機能促進剤、高圧洗浄機、排水管清掃機器、DO、PH、小型MLSS計、採水器、水質検査器、風量計、消泡剤、殺虫プレート、透視度計

株式会社サンケン中部環境研究所

〒443-0104 愛知県蒲郡市形原町三浦17-9 TEL (0533) 57-2026/FAX (0533) 57-1585

日本環境整備事業 西日本 TEL (06) 6314-3712/FAX (06) 6363-0756
 東京環境整備事業 東日本 TEL (03) 3370-6644/FAX (03) 3370-4646



この水、なんだか、気持ちイイ。

ハイライトグリーン

生活や産業で使った水を、きれいな水に再生して自然にかえす。
 日産化学のハイライトグリーンは、優れた溶解性でより高い污水处理効果を発揮する、
 合併・単独浄化槽のための殺菌・消毒剤です。
 あらゆるニーズにお応えできるよう、形状・サイズも豊富にラインアップ。
 錠剤に合わせて各種薬筒も取り揃えています。

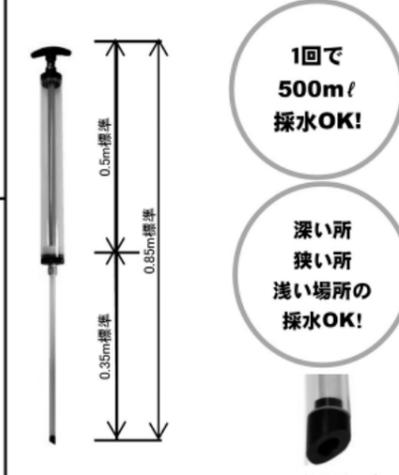


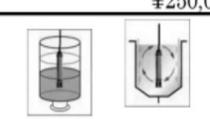
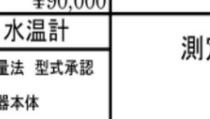
お問い合わせ詳しい資料のご請求は…

日産化学工業株式会社

化学品事業部 ファインケミカル営業部

本社：東京都千代田区神田錦町3-7-1(興和一橋ビル) TEL.03(3296)8040
 大 阪：TEL.06(6346)7130 福 岡：TEL.092(432)3422

測定値のバラツキが少ない、電子式透視度センサー		比色試験器	ピストン式採水器												
プローブ型透視度センサー：TP-10Z 	一体型透視度センサー：TP-30 	アクアテスター、DPD試験薬 1Z / 2Z シリーズ (9段階測定) 7Z シリーズ (10段階測定)  DPD残留塩素測定試験薬 比色法、ニーズに対応、粉末分包試験薬、液体試験薬をラインナップ  DPD-GL-10 DPD-WA-50 DPD-F-1 DPD-TL-1 DPD液体試験薬 遊離残留塩素試験薬 全残留塩素試験薬	ミステッポ1号/2号  1回で 500m ³ 採水OK! 深い所 狭い所 浅い場所の 採水OK! テーパ付採水ノズル												
従来 透視度測定は従来JIS法に基づく 目視測定式透視度計が用いられています。 問題・対策 目視式は測定環境の影響が大きい。 電子式透視度センサーは安定した測定を実現。															
<table border="1"> <tr> <td></td> <td>プローブ型</td> <td>一体型</td> </tr> <tr> <td>型式</td> <td>TP-10Z</td> <td>TP-30</td> </tr> <tr> <td>測定方法</td> <td>採水/投込</td> <td>採水</td> </tr> <tr> <td>測定範囲</td> <td>2~200cm 0~2Abs</td> <td>2~200cm</td> </tr> </table>			プローブ型	一体型	型式	TP-10Z	TP-30	測定方法	採水/投込	採水	測定範囲	2~200cm 0~2Abs	2~200cm		
	プローブ型	一体型													
型式	TP-10Z	TP-30													
測定方法	採水/投込	採水													
測定範囲	2~200cm 0~2Abs	2~200cm													
濁度、PH/ORP計、DO計、塩素イオン計 レーザー濁度計、導電率計、電磁濃度計 COD計、各種試験薬・標準液、ETC		KRK 笠原理化工業株式会社	本社：埼玉県久喜市吉羽1-10-10 ☎0480-23-1781 FAX 0480-23-2749 URL http://www.krkjpn.co.jp												

MLSS / 界面計	MLSS計	溶存酸素計 DO計	pH / ORP計	pH計	塩素イオン計																								
SS-10Z ¥250,000  沈殿槽の汚泥界面/MLSS測定	SS-10F ¥220,000  活性汚泥濃度測定	DO-10Z ¥125,000 NEW DOセンサー OXNIT : OX-V2 	KP-10Z ¥95,000 pH / ORP / 水温計 	KP-10F ¥90,000 pH / 水温計 計量法 型式承認 計器本体 第SS142号 電極 第S142号 	CL-10Z ¥170,000 測定レンジ自動切替機能付 																								
<table border="1"> <tr> <td></td> <td>SS-10Z</td> <td>SS-10F</td> </tr> <tr> <td>測定範囲</td> <td>MLSS : 0~20000mg/L(表示は30000mg/Lまで) 水深 0.00~5.00m</td> <td>無し</td> </tr> </table>		SS-10Z	SS-10F	測定範囲	MLSS : 0~20000mg/L(表示は30000mg/Lまで) 水深 0.00~5.00m	無し		<table border="1"> <tr> <td>測定範囲</td> <td colspan="2">DO : 0.00 ~ 30.00mg/L 水温: 0.0 ~ 50.0°C</td> </tr> </table>	測定範囲	DO : 0.00 ~ 30.00mg/L 水温: 0.0 ~ 50.0°C		<table border="1"> <tr> <td>型式</td> <td>KP-10Z</td> <td>KP-10F</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">測定範囲</td> <td colspan="2">0.00~14.00pH</td> </tr> <tr> <td colspan="2">0~±1900mVpH電極起電力</td> </tr> <tr> <td>0~±1900mV(ORP)</td> <td>無し</td> </tr> <tr> <td colspan="2">0.0~50.0°C</td> </tr> </table>	型式	KP-10Z	KP-10F	測定範囲	0.00~14.00pH		0~±1900mVpH電極起電力		0~±1900mV(ORP)	無し	0.0~50.0°C		<table border="1"> <tr> <td>測定方式</td> <td>固体膜塩素イオン電極法</td> </tr> <tr> <td>測定範囲</td> <td>0.1 ~ 2000mg/L</td> </tr> </table>	測定方式	固体膜塩素イオン電極法	測定範囲	0.1 ~ 2000mg/L
	SS-10Z	SS-10F																											
測定範囲	MLSS : 0~20000mg/L(表示は30000mg/Lまで) 水深 0.00~5.00m	無し																											
測定範囲	DO : 0.00 ~ 30.00mg/L 水温: 0.0 ~ 50.0°C																												
型式	KP-10Z	KP-10F																											
測定範囲	0.00~14.00pH																												
	0~±1900mVpH電極起電力																												
	0~±1900mV(ORP)	無し																											
	0.0~50.0°C																												
測定方式	固体膜塩素イオン電極法																												
測定範囲	0.1 ~ 2000mg/L																												
各種DPD 残留塩素 測定試験薬取扱	DPD-GL-10:1滴で測定100回分で5mL DPD-F-1(粉末遊離残留塩素測定試験薬) DPD-TL-1(粉末全残留塩素測定試験薬)	KRK 笠原理化工業株式会社	本社：埼玉県久喜市吉羽1-10-10 ☎0480-23-1781 FAX 0480-23-2749 URL http://www.krkjpn.co.jp																										

浄化槽の適正維持管理体制確保へ関係者一丸

平成30年新年懇親会に与野党から来賓多数

干 土 出 保 正 純



玉川会長

全国環整連第5回理事会終了後は、午後6時から新年懇親会を開催した。関係省幹部、関係団体から多数の出席があったほか、国会からも自民党の三原朝彦衆議院議員、公明党の石田祝稔衆議院議員、山本博司参議院議員、日本維新の会の室井邦彦参議院議員、新党大地の鈴木宗男代表など多くの与野党議員が駆けつけた。

玉川会長は冒頭で「昨年1年はいろいろなことがあった。選挙で選ばれたアメリカ大統領のトランプ氏が、毎日びっくりするようなことばかり発信する。私たち業界については、私たちは浄化槽の設置補助金を求める団体ではない。できるならば下水道と同等に浄化槽についても維持管理に税を負担してほしい。平等の原則から税の再配分はそうあっていいと思う」「今日お見えの先生方は私たちが誇りに思える方々ばかり。皆さまとともに新年を祝いたい」と挨拶した。

来賓挨拶のうち、自民党の三原衆議院議員は「私は開発途上国に大変注目している。国連ではSDGs(持続可能な開発目標)という目標が立てられているが、かみ砕くと人が健康に生きていくためには上下水道と廃棄物処理が避けては通れない課題ということ。基本的なことだが、我々も再度認識し、日本全国で適正処理を進めていかなければならない。そして全世界に向け、クリーンウォーター、サステーションについて範を示していかなければならない。皆さまの活躍に期待する」と祝辞を述べた。

また乾杯の発声は公明党の山本博司参議院議員が務め、「全国環整連の全国大会にも参加させていただいたが、水環境保全に対する皆さまのご尽力に改めて感謝申し上げます。浄化槽はまだ単独槽が多く課題もある。ますますの発展と、皆さまのご健勝を祈念して乾杯したい」との言葉で杯を交わした。



城内実衆議院議員
(自民)



後藤田正純衆議院議員
(自民)



原田義昭衆議院議員
(自民)



石田祝稔衆議院議員
(公明)



三原朝彦衆議院議員
(自民)



乾杯の発声をした
山本博司参議院議員
(公明)



浄化槽のさらなる発展を祈念し乾杯した



岸本周平衆議院議員
(希望)



野田国義参議院議員
(民進)



鈴木貴子衆議院議員
(自民)



大岡敏孝衆議院議員
(自民)



秋葉賢也衆議院議員
(自民)



鈴木宗男
(大地)



川内博史衆議院議員
(民主)



大島九州男参議院議員
(民進)



細野豪志衆議院議員
(希望)



室井邦彦参議院議員
(維新)

玉川会長挨拶

新年明けましておめでとございませす。一年を振り返ると瞬く間に過ぎて、毎年早くなる一方ではありますが、思うと昨年一年は色々なことがありました。アメリカ大統領にトランプさんが誕生して、毎日びっくりするようなことばかり発信する。選挙とは本当に正しい行為なのかと疑いたくなるような日々であります。もう一つ国内で思いがありますのは、例の財務省の佐川理財局長が、私は更迭

浄化槽維持管理に 下水道と同等の税負担を

されるかと思っておりましたが、国税庁長官になった。できるなら内閣府の長である安倍総理がきつく叱責する「お前は何を言っているのだ、お前がそういうことを言うとながらさせたように聞こえるじゃないか」とこのぐらいいやうに叱りつけて当たり前だと思ふ。

私は多くの官僚の皆さんが落胆と失望をしている。国民も同様であります。あの映像を毎日見させられた。この日本は本当に大丈夫なのか。税金が本場に管理されているかというところが疑わしい状況であります。できれ

ば与党の中からも厳しい批判があつてしなくてはならないと思ふ。私たちが業界のことについて、簡単に申し上げれば、私たちは勘違いしてしまつては困るが、浄化槽の設置補助金を求める団体ではありません。できるならば下水道と同等に浄化槽についても維持管理に税を負担して欲しい。平等の原則から税の再配分はそうあつていいと思つています。今日お見えの先生方は私たちが誇りに思える方々ばかりであります。本日はありがとうございます。今年も宜しくお願い致します。

来賓一覧 (国会議員) (敬称略・順不同)

氏名	所属	氏名	所属
秋葉 賢也	衆議院議員 (自民党)	三原 朝彦	衆議院議員 (自民党)
大岡 敏孝	衆議院議員 (自民党)	宮沢 博行	衆議院議員 (自民党)
門 博文	衆議院議員 (自民党)	石田 祝稔	衆議院議員 (公明党)
金子 俊平	衆議院議員 (自民党)	山本 博司	参議院議員 (公明党)
城内 実	衆議院議員 (自民党)	川内 博史	衆議院議員 (立憲民主党)
後藤田正純	衆議院議員 (自民党)	岸本 周平	衆議院議員 (希望の党)
小鐘 隆史	参議院議員 (自民党)	小宮山泰子	衆議院議員 (希望の党)
鈴木 貴子	衆議院議員 (自民党)	細野 豪志	衆議院議員 (希望の党)
武田 良太	衆議院議員 (自民党)	大島九州男	参議院議員 (民進党)
渡海紀三朗	衆議院議員 (自民党)	小川 勝也	参議院議員 (民進党)
西村 明宏	衆議院議員 (自民党)	野田 国義	参議院議員 (民進党)
二之湯武史	参議院議員 (自民党)	室井 邦彦	参議院議員 (日本維新の会)
原田 義昭	衆議院議員 (自民党)	鈴木 宗男	新党大地代表

来賓一覧 (省庁) (敬称略)

氏名	役職
縄田 正	環境省 環境再生・資源循環局 局長
山本 昌弘	環境省 環境再生・資源循環局 次長
近藤 智洋	環境省 大臣官房審議官
和田 篤也	環境省 環境再生・資源循環局 総務課 課長
瀬川 恵子	環境省 環境再生・資源循環局 廃棄物適正処理推進課 課長
松田 尚之	環境省 環境再生・資源循環局 廃棄物適正処理推進課 浄化槽推進室長